

○ 災害の犠牲者を最小限にとどめるため、住民への避難情報の提供を始め様々な取組がある中、その一つである過去の災害記憶・教訓の伝承を通じて、地域住民に「自らの命は自らが守る」意識を醸成する。

- ✓ 災害時に切迫性をもって避難行動につなげるためには、行政側の取組に加え、住民の意識向上が必要
- ✓ 地域の災害リスクに応じた対応を促すためには、その地域の災害の教訓を次世代に確実に「伝承」していくことが重要

<把握している現状>

- ✓ 東日本大震災を背景として、災害対策基本法が平成24年に一部改正され、住民の責務として「過去の災害から得られた教訓の伝承」が定められるとともに、国及び地方公共団体は、これら活動（災害伝承活動）の支援に努めることとされている
- ✓ その一環として、国土地理院は、自然災害伝承碑（過去に発生した自然災害の教訓等を伝える石碑等）を、市町村の登録申請により地理院地図へ掲載する取組を令和元年から開始している（全国415市区町村1,402基が登録（R4.6.23時点））
- ✓ しかしながら、市町村における登録申請や災害伝承活動に地域差や温度差があるなど、災害伝承活動による地域住民の防災意識の向上の取組には課題がある

※関東大震災から100年目である令和5年に向けて調査を実施予定

考えられる要因

○ 地域において、どのような災害伝承活動が取り組まれているか、必ずしも把握されていないのではないか

- ✓ 地域防災計画において、過去の災害記憶・教訓の伝承が明記されていない、又は明記されているにも関わらず、市町村等によっては活動状況を把握していないなど、重要性に対する認識が低い
- ✓ 自然災害伝承碑は、学識者等によれば、「四国の6割の市町村が登録申請していない」等、所在や内容を把握していない碑も多い

○ 災害伝承活動は、地域住民の防災意識の向上に有効に活用されていないのではないか

- ✓ 地域住民に伝承活動（伝承碑、展示、防災教育等）が知られていないなど、環境整備が図られていない
- ✓ 被災地では、時間の経過とともに途絶える災害伝承活動がある一方、地域によっては被災世代を超えて続いている活動（慰霊祭など）もある

⇒ どのような災害伝承活動であれば、地域住民の防災意識の向上に寄与できるか

把握すべき事項

○ 地域における災害伝承活動の実施状況

- 災害伝承活動の把握状況（継続的な取組事例を含む）
- 災害伝承活動の国等の支援状況

○ 自然災害伝承碑の地理院地図への掲載の取組状況

- 市町村における伝承碑登録の取組状況
- 伝承碑の登録申請に係る国土地理院等の支援状況
- 伝承碑登録後の災害伝承活動への活用状況

※地域住民の意識調査（アンケート調査）も実施予定

〔市町村等における災害伝承活動の取組と、住民の防災意識の向上との関係（どのような活動が継続されやすいか）〕

過去の災害で学ぶ「自然災害伝承碑」

災害から身を守る、先人からの「千の教え」

令和元年6月に掲載を開始し、令和4年6月23日時点で、1,402基を公開しています。

「自然災害伝承碑」とは？

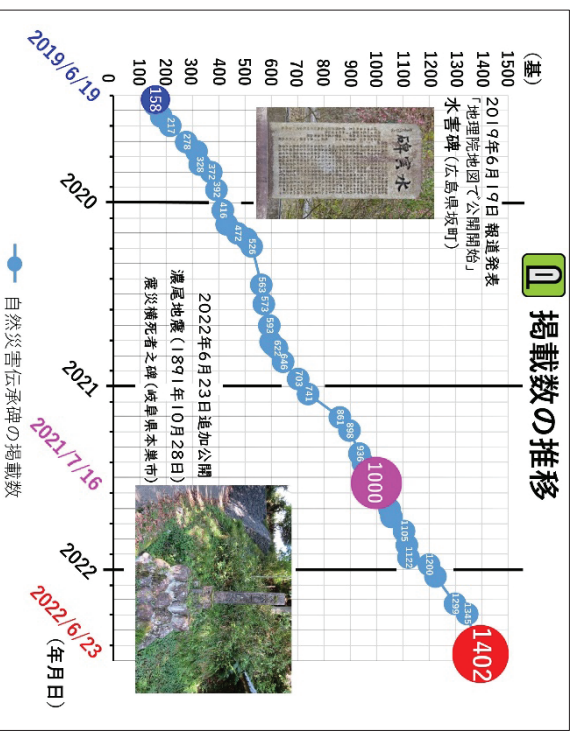
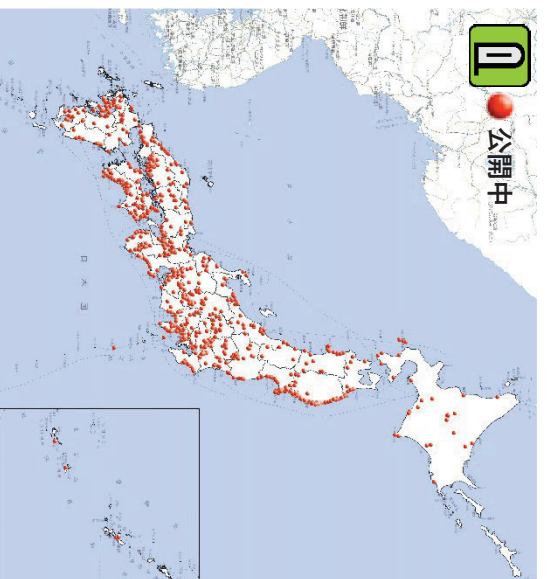
◆ 過去に発生した地震、津波、洪水、土砂災害、高潮、火山災害等の**自然災害に関する事柄（災害の様相や被害の状況など）**が記載されている石碑やモニュメントです。



自然災害伝承碑
の取組QRコード

◆ 自然災害伝承碑の情報を**地理院地図等に掲載**することにより、過去の**自然災害の教訓を地域の方々**に適切にお伝えするとともに、**教訓を踏まえた的確な防災行動による被害の軽減**を目指します。

掲載分布図



令和4年6月23日時点で、1,402基を公開しています。
自然災害伝承碑が過去の自然災害を学ぶきっかけとなり、実際に過去の教訓が地域で活用されるよう、ホームページへの**利活用事例**の掲載を進めてまいります。

過去の災害で学ぶ「自然災害伝承碑 ①」

当時の被災状況を伝えると同時に、当時の被災場所に建てられていることを地図を通じて伝えることで、地域住民の防災意識向上に役立つものと期待とHPで紹介

<https://www.city.oga.akita.jp/soshiki/kiki/bosai/4/1354.html>

防災教育をはじめとして、さまざまな用途で活用できます。

学校における学習教材
地理・歴史や小学校社会科等の教材に利用することで、身近な災害履歴を学ぶ

地域探訪の目標物
歩こう会などでの探訪コースの目標物とすることで、参加者が地域を歩きながら、過去の災害情報に触れる機会を創出

防災地図の素材
地域住民や児童生徒が、自然災害伝承碑の情報などを素材とした**防災地図**を作成することで、地域の防災意識が向上

県内各地に残る災害の伝承にかかると地形や遺構、石碑等のデータをまとめて災害伝承カードを作り、現地を巡って見て感じて、それらが伝える先人たちの教訓を災害の備えに活かす**、「過去の災害に学ぶ」ページでコンテンツを紹介。**

長野県はこの取組を応援しています。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/sabo/manabu/manabu.html>

「災害は歴史に学び逃げ遅れゼロ」の取組で石碑や古文書に遺された記録から、過去の災害について学び、日頃から防災意識を高め、災害に備えるとともに、**教訓を語り継ぐため、冊子を作成しHPでコンテンツを紹介。**

http://www.city.ukiha.fukuoka.jp/kiji/pub/detail.aspx?c_id=4&id=255